

氏名	小林憲生	部署	共通教育	職名	教授
研究分野	昆虫学 進化生物学				
学位	博士（理学）				
学歴	1992年北海道教育大学卒業、 1994年静岡大学大学院農学研究修士課程修了、2000年北海道大学理学研究科博士後期課程修了				
経歴	2002年4月-2006年3月 日本学術振興会 特別研究員 2006年4月-2011年3月 北海道大学総合博物館 資料部研究員 2011年4月-2019年3月 埼玉県立大学 共通教育科 准教授 2019年4月-現在 現職				
所属学会（役職）					

【2023年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	Japanese Supralittoral hydrophilid Beetles (Coleoptera, Hydrophilidae) in the Ehime University Museum Insect Collection, Matsuyama, Japan.	共著	あり		Elytra, Tokyo (n. s.) 13(1): 1-3.	ÔHARA, M., <u>N. KOBAYASHI</u> , & I. N. DELA CRUZ.	2023.5
2	Japanese Supralittoral Tenebrionid Beetles (Coleoptera, Tenebrionidae) in the Ehime University Museum Insect Collection.	共著	あり		Elytra, Tokyo (n. s.) 13(2): 315-320.	ÔHARA, M., <u>N. KOBAYASHI</u> , I. N. DELA CRUZ, & K. ANDO	2023.11
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別		研究期間	
1	基盤研究C	防潮堤建設が及ぼす海浜性昆虫の種構成及び資源利用の変化		研究代表者		2021.4-2024.3	
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	生物学①②	○	30	教養教育を意識した生物学の講義を行った			
2	埼玉研究		8	生物多様性分野の教材開発及び講義を行った			
3	幼児と環境	○	15	科学に対する興味・関心を抱かせることを目標とした授業を行った			
4	スタートアップセミナー①②		30	円滑な学生生活が送れることを意識した授業運営を行った			
5	生命の意味	○	8	生命」を様々な角度から理解することを目標とした講義を行った			
6	人間の探求	○	8	様々な角度から人間を考える講義を実践した			
7	教養ゼミナール③	○	15	生態学的な観点に基づいた講義実験を実施した			
8	分子細胞生物学		2	進化学的な観点に基づいた講義を担当した			

(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	該当なし			
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	染色体・遺伝子検査学実習		学内実習：2	生物情報学に関わる実習教材の開発及び実験指導を行った
2	自然科学実験	○	学内実習：7	生物学分野に関わる実習教材の開発及び実験指導を行った
3	生物学実験	○	学内実習：22.5	学生の理解や指向性・自主性を考慮したうえで、学生実験を行った
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	該当なし		主指導 名	副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	日本甲虫学会	欧文誌編集委員		2011.04-現在
2	埼玉大学	遺伝子組換え実験安全委員会		2013.11-現在
3	草加市	環境審議会 専門委員		2019.06-現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	研究推進委員会 委員		2020.4-現在
2	全学的委員会及びセンター業務等	共同実験管理部会 部会長		2020.4-現在
3	全学的委員会及びセンター業務等	初年次科目担当者会 会長		2023.4-現在
6. 受賞 (研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			